

とうかい

2023.9.1

もくじ


- 4～9 【特集】東海市で子育て
- 10 プラスチックの分別方法の変更
- 11 秋の花壇コンクール最優秀賞受賞者
- 12～13 6年度の保育所などの入所申込の受付開始
- 14 新型コロナワクチン
- 15 中3・高3・高齢者のインフルエンザ予防接種費用の助成
- 16 キャッシュレス決済でポイント還元
キャッシュレス決済利用支援窓口の開設
住宅・土地統計調査にご協力を
- 17 嘸鳴フォーラム市民ツアー参加者募集
ウィンターイルミネーション協賛募集
消防団が県操法大会で入賞
- 18 災害時避難行動要支援者の支援制度
市総合福祉計画への意見募集
- 19 母子家庭等医療費受給者証の更新
年金生活者支援給付金制度
自賠責保険・共済の有効期限
- 20 奨学金制度
小学校へ入学する児童の保護者の方へ
- 21 国・県・市からの敬老祝品などの贈呈
優良従業員顕彰の対象者募集
生活困窮相談専門員を募集
知北斎場の建て替え
- 22 芸術劇場のイベント
- 23 のびろ東海っ子
まちかど掲示板
- 24～34 TOKAI Information
- 35 議会からのお知らせ
- 36～37 各種相談
9月 My カレンダー




とうかいスタッフ

- 1 太田川駅前リアル謎解きゲーム参加者 1,000 人目の小野寺陽香さん [真ん中・小学4年生] (8/17)
- 2 イングリッシュキャンプ in Tokai (7/27・28)
- 3 ふるさと大使等スポーツ連携交流事業 東レアローズバレーボール教室 (8/5)
- 4 第54回東海まつり花火大会 (8/12)
- 5～6 遊べるおおたがわ (8/7～9)
- 7～8 第6回東海市ものづくり道場 (8/3)
- 9 夏休み親子料理教室 (7/26・27)




 世帯と人口
8月1日現在 登録人口

人 □ 113,513 人 (前月比 - 11 人)
男 59,112 人 (前月比 - 29 人)
女 54,401 人 (前月比 + 18 人)
世帯数 51,861 世帯 (前月比 + 16 世帯)
(寮は 1 人 1 世帯)

 市政情報などは
市公式 SNS で配信



 市の事故・犯罪・災害状況 (7月)

交通事故	発 生 … 26 件	救 急 出 場 … 501 件
	死 者 … 1 人	搬 送 … 443 人
	負 傷 者 … 28 人	
火 災	建 物 … 1 件	犯 罪 刑 法 犯 総 件 数 … 30 件
	車 両 … 0 件	侵 入 盗 … 0 件
	そ の 他 … 0 件	自 動 車 盗 … 0 件
		自 転 車 盗 … 11 件
		特 殊 詐 欺 … 0 件

編集後記

子育て特集を組む中で、たくさんのかわいい赤ちゃんに会い、とても癒されました。市では、子育てをするパパとママを応援していますが、今は多様な生き方が認められる時代で、パートナーシップ宣誓制度も始まっています。

結婚する人しない人、子どもを持つ人持たない人、色んな価値観があり、どんな人生も素晴らしいものだと思います。

妊娠 / 出産



赤ちゃんができた！
うれしい？不安？
パパとママが笑顔で妊娠期を過ごして、出産できるよう、
応援します。

両親学級

初妊婦とそのパートナーを対象に、全5回の両親学級を行います。
妊娠期に必要な栄養がとれるランチ体験、人形を使った沐浴体験、パートナーの妊婦体験も。



重い〜！

◀人形を使った抱っこ体験をする参加者

子育てアプリで情報共有

子育てアプリ「おやっこ」に登録すると、妊娠周期に合わせて市からののお知らせが届きます。パートナーと共有設定することをお勧めします。



私たちも登録しました



▲早川さんご夫婦

赤ちゃん訪問します

生後4か月を迎えるまでのすべての家庭に、助産師・看護師・保健師が訪問し、赤ちゃんの体重を測定したり、育児について相談に応じます。



特集

東海市で子育て

注目！

妊婦医療

東海市では、母子健康手帳の交付を受けている妊娠中の方に、子どもの出生のために必要な医療費(保険診療分)を助成します。



誕生



他にも

妊産婦健診

妊娠中と産後の健康診査受診票を交付



出産・子育て応援事業

妊娠時と出産時にそれぞれ応援ギフトを支給



妊産婦・子育て総合相談

個別で助産師・保健師が相談に応じます
予約不要で電話相談も可



産後ケア

宿泊または日帰り
助産師からサポートを受けられるサービス



産婦歯科健診

出産後1年までの
お母さんの歯科健診



不妊治療

東海市では、不妊治療にかかる医療費(保険診療分)の自己負担額を、年間30万円まで助成します。



注目！

人と人が出会い、子どもが生まれる。素敵なことですよ。かわいい寝顔、柔らかいほっぺ、ミルクの匂い。赤ちゃんとの生活は、幸せにあふれています。

しかし子どもを産み、育てていくことは、順風満帆なことばかりではありません。

赤ちゃんができて悩んでいるカッパル、つわりや体型の変化、お腹の赤ちゃんの成長への不安と戦い、まさに命をかけて出産する妊婦さん。

出産後、休む間もなくスタートする育児は、夜泣き、寝ない、ミルクを吐くなど困ることもいっぱい。悩みは尽きません。

だからこそ、子どもを望む人から妊娠・出産・子育てを頑張るすべての人に、ずっと寄り添い支えたい、そんな思いから市では切れ目のない伴走型の支援を行なっています。

子どもは宝。その宝をお腹に宿しているママは宝箱。パパはその宝箱を守る大事な役目を担った人。

子どもの笑顔、ママの笑顔、パパの笑顔、みんなの笑顔を守りたい。それが市にできること。

東海市で産んで良かった、育てて良かったと思ってもらえるように。

子育て日本一を目指して

特集

東海市で子育て

多数の保育所

18箇所の市立保育園のほか、15箇所の私立保育所(認定保育園、小規模保育事業を含む)、認定外保育施設もあります。



ファミリー・サポート・センター

子育ての手助けをして欲しい方と、子育てのお手伝いをしたい方が会員となり、会員同士で一時的に子育ての援助をします。仕事や通院、リフレッシュなどで、利用してください(事前登録の必要あり)。



▲援助会員の皆さん

一時的保育

パパ・ママの就労形態や、病気、冠婚葬祭、リフレッシュなど、一時的にお子さんを預かります(利用条件あり)。



男性の育休取得

注目!

産後パパ育休(出生時育児休業)をご存じですか?これまでより柔軟で取得しやすくなったので、ぜひ、利用してみてください。



◀育休を取得したパパ「子どもの成長にとってかけがえない時間をずっと見守れて幸せです。大変なことも多いですけどね。」



病児・病後児保育

子どもが病気でも仕事が休めないときなど、お子さんを預かります(利用条件あり)。



大きくなったら

子どもたちにとって、学校は重要な学び場。でも、教室では学べないさまざまな体験も、市では大切にしています。

子どものオーケストラ

小学生から高校生を対象に、仲間と取り組むオーケストラ活動をととして、豊かな心と生きる力を育みながら、日々練習に励んでいます。



沖縄体験学習

市内中学2年生全員が、姉妹都市である沖縄市とその周辺都市を訪問します。沖縄の自然や文化・歴史などに触れたり、平和について学び、人間関係を深め、生命や自然の大切さを体験します。



▲平和祈念公園にて



妊娠・出産を乗り越え、出会えた我が子。途端に始まる、待たなしの育児。パパとママの子育てを応援します。

絵本で親子のふれあいを

赤ちゃんの誕生をお祝いし、親子のふれあいを応援するため、絵本をプレゼント。生後3か月頃に案内文を送付します。



子育て期

前期/後期離乳食講習会

離乳食は赤ちゃんが大人と同じようなものを食べるようになるための大事な練習。何を食べさせたら良いの?どうやって作るの?試食しながら作り方・進め方をお教えます。



▲前期



▲後期



ママ「不安がいっぱいあったけど、講習会に参加して解消しました」

パパ「大人のご飯のついでに作れる方法を教えてもらったので、家でも作れそう」

◀前期離乳食講習会に参加した、かなとくんのママとパパ

月齢が近いので、悩みを共有できたり、おしゃべりをしてリフレッシュ!

ベビーサロン

4か月頃までの赤ちゃんの体重測定や母乳相談、育児相談を行います。参加者同士でお話したり、親子遊びもします。



相談

子育てオンライン相談

自宅でお互いの顔を見ながら、栄養士や歯科衛生士、助産師や保健師に相談ができます。



他にも

子どもを育てていれば、悩むことはいっぱい。

子どもの発達、自分の体、人間関係など、市では、さまざまな相談窓口を設けています。

抱え込まずに、まずは相談してください。



子どもの健診

お子さんの健康を守るために、さまざまな健診を行なっています。対象児には、個別にお知らせを送付します。



- 乳児健診(1か月・3~4か月・6~10か月)
- 1歳6か月児健診
- 2歳児すくすく教室
- は・ハ・歯の教室(2歳6か月)
- 3歳児歯科健診
- 3歳児健診

子ども医療費

東海市では、高校生までの医療費(保険診療分)を全額助成します。

全国に先駆けて、大学生は入院費を全額助成します。



▲子ども医療(高校生以下)



▲子ども医療(大学生)



大きくなったかな?

市内には、他にも遊べる場所がいっぱい

児童館

児童館は、乳幼児親子から18歳まで、誰でも遊んだり相談できる場所です。

常に職員がいて、予約もいりません。小学生以上は、自由に遊んだり、宿題をしたり、本を読んだりできます。



お近くの児童館にぜひ、遊びに来てね！



▲キッズルームがあるところも



地区公民館・市民館・コミュニティセンター

地区公民館・市民館・コミュニティセンターでも、お子さんや親子を対象とした、さまざまなイベントを行なっています。



▲ボルダリングが出来るところも(緑陽コミュニティセンター)

公園・ちびっこ広場

市内には、大小合わせて73の公園、70のちびっこ広場があります。

大きな公園では、魅力的な遊具や水遊び、動物がいたりなど、楽しみ方がいっぱい。

小さな公園やちびっこ広場では、目の行き届くところで、のんびりと遊ぶことができます。



▲市内の公園



▲ちびっこ広場



親子でお出かけしよう！

市内には、就学前のお子さんを対象とした、3つの子育て支援センターがあります。その中のひとつ、子育て総合支援センターを紹介します。

子育て総合支援センター

住所 大田町後田 20-1 ソラト太田川3階
市民交流プラザ内
電話 0562-85-6177
時間 9:00～16:00
休館 原則月曜日



プレイルーム

広々としたプレイルームでは、スタッフが選んだおもちゃがたくさん。定期的に子育て広場などのイベントも開催しています。



子育て広場

一緒に体操したり、パネルシアターを見たり、参加者同士でおしゃべりをしたり。対象別に開催するので、同じ悩みや困りごとを相談できますよ。

- ねんね広場(3～7カ月)
- よちよち広場(8～11カ月)
- にこにこ広場(1歳)
- のびのび広場(2～3歳)
- さんさん広場(多胎児)
- パパ広場



▲パパ広場の様子



平日は子どもと関わる時間が取れないので、この機会に一緒に遊べてうれしいです

▲パパ広場に参加した南島葵さんとパパの大輝さん



▲子育て広場の開催日や予約はこちら

えほん館



親子で絵本の世界を楽しむことができるスペースです。さまざまな絵本に触れて、お気に入りの一冊を見つけませんか。1日1回、保育士やボランティアによる読み聞かせ会も開催しています。



幼児一時預かり

リフレッシュしたい、病気や通院、就職活動などお子さんを連れての外出が無理なとき、保育園や幼稚園が休みの日に仕事が入ったときなど、お子さんを預かります(南部子育て支援センターでも実施)。



北部子育て支援センター

住所 名和町池西 45-1 (名和保育園に併設)
電話 052-603-2888
時間 9:00～16:00
休館 土・日曜日、祝日



3つの支援センターすべてに保育士が常駐しています。困ったことなど、いつでも相談してください。



南部子育て支援センター

住所 加木屋町東大堀 28-34 (大堀保育園に併設)
電話 0562-35-1011
時間 9:00～16:00
休館 土・日曜日、祝日



秋の花壇コンクール 最優秀賞受賞者



▲入賞者はこちら

問合せ先 花と緑の推進課

秋の花壇コンクール（参加総数 56 花壇）の最終審査を 8/9・10 に行なった結果、次の皆さんが最優秀賞を受賞されました（敬称略）。

各部門の講評（一部抜粋）とともに受賞花壇を紹介します。

個人花壇の部（上級）

蟹江澄子（荒尾町）

庭全体としての構成、配色が良く、調和のとれた花壇でした。



個人花壇の部（一般）

初受賞 米沢妙子（富木島町）

入口門扉の両側を鉢植えで飾り、品性と豪華さを合わせ持ったものでした。



保育園・学校花壇の部

加木屋中学校

花揃えは良く、株は隙間なく生育して、今が一番と言わんばかりに生き生きとしていました。



共同花壇の部（上級）

荒尾住宅町内会（荒尾町）

酷暑の夏を予期した草花選択が徹底しており、植栽された草花も元気に育てられていました。



共同花壇の部（一般）

初受賞 加南花咲く森の会（加木屋町）

草丈の高低を立体的に見られました。花がら摘みや草取りもしっかりとできていました。



審査員

◎名古屋市みどりの協会
緑の相談員
谷澤 隆 さん、梶田 靖 さん

総評

異常気象に伴い、梅雨時の長雨、その後の高温、乾燥の中での花の管理は精神的、肉体的にも苦勞が多かったと思われます。そのような中で、花がら摘みや草取りなどの基本的な管理は行き届いていました。多くの花壇でコキアが植栽され、夏花壇を引き立てていました。

10月からプラスチックの分別方法が変わります

問合せ先 清掃センター
☎ 052-601-2053

これまで、プラスチック製容器包装は「資源」、プラスチック使用製品は「可燃ごみ」としていましたが、10月以降は、分けずに資源用袋に入れてごみ集積場所へ出すことができます。資源用袋に入らないものは、「プラスチック使用製品」と書いた紙を1個につき1枚貼って出してください。

9月までの出し方

資源用袋へ入れる
プラスチック製容器包装



可燃用袋へ入れる
プラスチック使用製品



10月以降の出し方

① 資源用袋へ一緒に入れる

プラスチック製容器包装



プラスチック使用製品



② 資源用袋に入らないものは、「プラスチック使用製品」と書いた紙を貼る

専用紙はごみ指定袋配布時にお渡します（手書きの紙を貼ったものでも出すことができます）。

プラスチック使用製品 東海市

※資源用袋に入らないプラスチック使用製品に、この用紙を貼り、プラスチックの収集日に出してください。汚れているものは、可燃ごみとして出してください。※この用紙は1個につき1枚貼ってください。

【収集日】

9月までの「プラスチック製容器包装」と同じ収集日に出してください。



ごみ集積場所以外の回収先は？

資源分別収集常設場・拠点場でも回収します。



詳しくは、こちら▶

回収ができる品目は？

市 HP からごみと資源の分別区分を検索できます。



詳しくは、こちら▶

ガイドブックを配布

10月のごみ指定袋一斉配布に併せて「プラスチック資源分別収集ガイドブック」を配布します。

⚠ リチウムイオン電池廃棄方法の重要なお知らせ

モバイルバッテリーなどの充電して使用する製品にはリチウムイオン電池が内蔵されており、収集・処理時に破損・変形することで発火する危険があります。

ごみ集積場所には出さないでください。

廃棄方法はこちら▶



リチウムイオン電池の発火が原因で焼けてしまったリサイクル工場
（提供元：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会）

随時受付

一斉入所の受付終了後も、申請対象者の条件を満たした方は、11/1（火）から書類の配布及び受付を行います。詳しくは、広報とうかい10月1日号でお知らせします。

■保育の必要な事由が求職活動の方

6年1月5日（金）から書類の配布及び受付を行います。詳しくは、広報とうかい12月1日号でお知らせします。

特別支援を要する児童の入園相談

3～5歳児の新規入園児を対象に、最も適切な保育・療育の方法を考えるため、相談を受け付けます。希望する園（相談可能園に限る）に電話で予約をしてください。

- とき 9/26（火）・27（水）10:00～15:00
- 相談可能園 一番畑、名和、渡内、平洲、明倫、富木島、東山、大田、高横須賀、横須賀、加木屋、三ツ池、大堀保育園
- 持ち物 母子健康手帳
- 問合せ先 相談可能園または幼児保育課

6年4月1日～

新たな認可保育所「(仮称) memorytree 社山保育園」が開所します

- 施設名 (仮称) memorytree 社山保育園（私立保育所）
- 開所予定地 加木屋町
- 設置事業者 (株) nexus
- 定員 90人（0～5歳児）

名和東保育園、加木屋南保育園が廃園となります

9年度末に名和東保育園が、10年度末に加木屋南保育園が、施設の老朽化などに伴い廃園となります。そのため、今後児童の募集人数を縮小していく予定です。

また、名和東保育園については、6年度から、1歳児の募集を行いませんのでご注意ください。

認定こども園（教育認定子ども）・幼稚園に入所希望の方

◎書類配布

- とき 9/1（金）～
- ところ 各園

◎受付期間

10/1（日）～（10/2以降は土・日曜日、祝日を除く）

- 問合せ先 各園

※明佳幼稚園については、園のHPをご覧ください。

認定こども園（教育認定子ども）・幼稚園の募集人数

施設名	所在地	電話番号	募集人数			受付開始日
			3歳児	4歳児	5歳児	
葵名和	名和町	052-603-2569	70	若干名	若干名	10/2
東海めぐみ	荒尾町	052-603-4762	100	若干名	若干名	10/1
上野台	富木島町	052-603-4555	172	若干名	若干名	10/2
雨尾	大田町	0562-32-1846	75	若干名	若干名	10/1
明佳	加木屋町	0562-34-9512	68	若干名	若干名	10/2

10月から受付が始まります

6年度の保育所・幼稚園などの入所申込



問合せ先 幼児保育課

☎ 052-603-2211 0562-33-1111

6年4月からの保育所、認定こども園、小規模保育事業、幼稚園の入園児の入所申込が始まります。

9/1時点で入所決定（内定を含む）をしている児童については、今回申し込みは不要です。

9/2以降の入所決定（内定を含む）をしている児童及び待機登録している児童については、申し込みが必要ですので、ご注意ください。

いずれも、期日を過ぎた場合、受付できませんのでご注意ください。

保育所・認定こども園（保育認定子ども）・小規模保育事業に入所希望の方

一斉入所受付

■会場・郵送受付

◎書類配布

- とき 10/2（月）・3（火）9:00～15:00
- ところ 市立18保育園

※事前に市HPに掲載の受付票を印刷・記入し、持参してください。

◎受付方法

<会場受付>

- とき 10/24（火）～26（木）9:00～15:00
- ところ 市役所地下大会議室

<郵送受付>

- とき 10/4（水）～23（月・必着）
- ところ 幼児保育課

■オンライン受付

- とき 10/4（水）～23（月・必着）※24時間受付可能
- ※申請には、マイナンバーカード及び読み取りができる機器（ICカードリーダーまたはマイナポータルアプリがダウンロードされているスマートフォン）が必要となります。

■申請対象者

市内に住民登録がある児童で、その保護者（両親の場合はどちらも）が、保育の必要な事由として次のいずれかに該当する方

- ① 就労（月60時間以上）※6年度中に育児休業から復帰する場合の予約申し込みも可能
- ② 出産の前後（母子健康手帳の交付及び出産予定日が確定済）
- ③ 疾病など
- ④ 同居の親族の介護（月60時間以上）
- ⑤ 災害復旧など
- ⑥ 就学（月60時間以上）
- ⑦ 育児休業から復職予定（3歳以上児のみ。保護者が育児休業中で、入所児童の小学校就学前に復職予定）
- ⑧ そのほか上記に類すると認められる方
- ⑨ ①～⑧に該当する方で、出生予定の児童を4/1から入所希望で、4/1時点で0歳児の入所可能月齢を満たす場合※月齢3か月を迎えた月の翌月1日から（葵名和幼稚園に関しては、月齢6か月を迎えた月の翌月1日から）
- ⑩ ①～⑧に該当する方で、6年3月20日（水）までに転入予定で、住宅・マンションなどの購入契約または賃貸契約がある場合



▲保育園一覧



▲市HP

会場・郵送受付は、書類配布に参加が必要です。

先着順ではありません。
※初日（特に午前中）は混雑します。

書類配布は参加不要ですが、オンライン申請手続きができなかった場合、会場・郵送受付への切替はできません。
★入力項目が多いため、時間に余裕がある際の申請がお勧めです。